

二酸化炭素削減計画書(炭素生産性目標)								
作成区分			事業所単位(設備導入先事業所のみ)					
名 作成区分(法人全体:法人名、事業所単位:法人名及び事業所名) 称	住所	作成区分	(法人全体:本社所在地、事業所:設備導入事業所住所)					
作成者部署名	氏少	名						
主たる業種								
事業の概要								

【炭素生産性向上割合】

年度(事業年度)	基準年度			1年目			2年目			3年目(目標年度)		
十段(尹未十段)	令和		年度	令和		年度	令和		年度	令和		年度
付加価値額			千円			千円			千円			千円
(営業利益)			円			円			円			円
(人件費)			円			円			円			円
(減価償却費)			円			円			円			円
エネルギー起源二酸化炭素排出量			t/C02			t/C02			t/C02			t/C02
炭素生産性												
炭素生産性向上割合		_										

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

事業所、工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	(すでに実施している取組)
	(目標を達成に向けて付加価値額を向上させる具体的な取組)
	(目標達成に向けて二酸化炭素排出量を削減する具体的な取組)

【再生可能エネルギーの導入】

取組の有無	無	無	供												
-------	---	---	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【計画策定にあたり活用した機関】 □ (公財) 横浜企業経営支援財団 (IDEC横浜) の技術相談 □ (公財) 神奈川産業振興センター (KIP) のカーボンニュートラル相談窓口 □ その他 (【その他特記事項】

第14号様式(第15条)▼

		二酸化质	炭素削減計画書	(炭	秦生 產	全性目標)
作成区分		法人全体			▽	事業所単位(設備導入先事業所のみ)
7		全体:法人名、事業所單 浜市役所	単位:法人名及び事業所名)	正	₹ 231	(法人全体:本社所在地、事業所:設備導入事業所住所) -0005 中区本町6丁目50-10
作成者	部署名	ものづくり支援	課	氏	各	横浜 太郎
主たる業	種 サー	ービス業				
事業の 概 要	OO#	ービスの提供				

【炭素生産性向上割合】

年度(事業年度)	基準年度			1年目			2年目			3年目(目標年度)		
十及(尹未十及)	令和	4	年度	令和	5	年度	令和	6	年度	令和	7	年度
付加価値額	202, 500		千円	202, 505		千円	203, 510		千円	203, 510		千円
(営業利益)	75, 0	00,000	円	75,000), 000	円	76, 00	0,000	円	76,000), 000	円
(人件費)	120,0	000,000	円	120,00	0,000	円	120,00	0,000	円	120,00	0,000	円
(減価償却費)	7, 50	00,000	円	7, 505	, 000	円	7, 510	,000	円	7, 510	, 000	円
エネルギー起源二酸化炭素排出量	90	0.00	t/C02	895.	00	t/C02	890.	. 00	t/C02	810.	00	t/C02
炭素生産性		225. 0000		22	26. 2626	3	2:	28. 6629	9	25	1. 2469)
炭素生産性向上割合		_			0.6%			1.6%			11.7%	

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

事業所、工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
	(すでに実施している取組)
	・空調の温度設定を冷房時28度、暖房時20度に設定している ・LED照明に人感センサーを導入し使用時のみ点灯している ・エコドライブの実施
	(目標を達成に向けて付加価値額を向上させる具体的な取組)
	・○○を○○することで営業利益を○%程度向上する
本社事業所	(目標達成に向けて二酸化炭素排出量を削減する具体的な取組) ・令和○年度屋上部太陽光発電と電気自動車の導入に向けて検討を進める ・空調のフィルター清掃を月1回実施する ・利用時時間帯によりエレベーターの運転台数を調整する ・ボイラー等配管の断熱強化を行う

【再生可能エネルギーの導入】

組の有無無	無							
-------	---	--	--	--	--	--	--	--